

あそぼろ

人と人、
人と社会をつなぐ

vol.
119

令和7年7月31日発行
育成会ノート



子ども会の皆さまへ
このノートは

目次

- P2▶ 理事長・副理事長より
- P3▶ 令和6年度安全共済会 事故状況調査報告書
- P4～P7▶ 各ブロックより 活動報告
- P8▶ 兵庫県立図書館だより



かならず読んでください



日常活動で活かしてください



ファイルに残してください



各戸回覧してください



発行 一般社団法人兵庫県子ども会連合会
神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター 6 階
TEL:078-221-4081 E-mail:hyogo@kodomo-kai.or.jp
<https://www.kodomo-kai.or.jp/hyogo/>



こども
まんなか



理事長・副理事長より

ごあいさつ

一般社団法人 兵庫県子ども会連合会 理事長 安積 章仁



平素は、兵庫県子ども会連合会(県子連)にご尽力、ご理解を賜りありがとうございます御座います。
さて、県子連も無事に創立70周年を迎え新たに歩み始めました。その節は皆様方より温かいご支援を頂戴した事も合わせてお礼申し上げます。

ここで、子ども会の現状を見て見ますと会を取り巻く環境はますます厳しく予断を許さない状況にあり、単位町を始め、各市町子連からの悲鳴が聞こえて参ります。先だって、各市町子連の状況を話し合う場を持ちましたが、その中でまず事務局の件では各市町の温度差、対応部局の多様化が見えてきました。大まかには教育委員会、社会福祉協議会、市・町長直轄部局に分かれており、それぞれが人員削減の為にあまり機能していないのが垣間見えます。

続いて財政面ですが、従来は各市町よりの固定の補助金であったものが、会員数の減少に伴い行事を行った時の助成金(基本・半額)と言う形に変更になり、参加者にも子ども会会員だけではなく全市民対象にとの縛りが追加されている事が多いようです。

この2件を見るだけでも厳しさが感じられ、指導者の皆様方のご苦労には頭が下がる思いです。しかし、我々も手招いてばかりでは埒がきませんので、全国子ども会連合会(全子連)を通して子どもの体験活動による成長・子育てを支援する議員連盟(議員連盟)より各省庁に子ども会アピールを発信中です。やはり、文部科学省、子ども家庭庁よりの予算組みをして頂き、子ども達の為に活動するための資金の確保に重点を置いて、活動面での不安の払拭に努めたいと思います。

最後に、文部科学省が推奨する、『こどもまんなか施策』ですが読んで字の如く、各種団体の真ん中に子ども達がいる、この事から自治会を始め地域の団体がみんなで子ども達を見守るこの姿勢が忘れかけた古き良き時代を彷彿させる光景ではないでしょうか。

今後とも、子ども会を支え、共に末永く活動できます様に皆様方のお力添えをよろしくお願い致します。

モノより思い出

副理事長 太田 はるよ



夕暮れ時の公園で遊んでいる子どもたちの声に耳を澄ますと、「○○ちゃんが悪い」「だって△△ちゃんだって悪いもん」と泣きながら喧嘩する声…。「いいぞ、もっと喧嘩したり仲直りしたりしながら、ゆっくり大きくなってや」と心の中で呟いた。もちろん喧嘩を推奨しているわけではない。子どもが子どもでいられる「子ども時代」に多様な体験をすることが、大人になってから直面する困難な対応できる力に繋がるということは事実である。実際、地域で多様な体験をする事によって、自分で困難を乗り越える力を身につけられる「子どもの体験活動」、特に地域での「子ども会活動」が国レベルで見直されようとしている。しかし、それが大人主導では意味がないのである。子どもたちが「やりたいこと」を自分たちで考え、仲間と協力しあって、試行錯誤しながら、また楽しみながら、何かしらの結果に行き着くことが大切である。それが子どもたちの「経験」という「宝物」である。子どもたちには、多様な経験、失敗、成功…そして大切な「思い出」を積み重ねながらゆっくりと大人になって欲しい。1990年台の車のCM「モノより思い出」という言葉をご存知でしょうか。大人の皆さん!「遊びゴコロ」どこかに忘れてきてませんか?ネットやスマホでは経験できないアナログの世界の子ども会活動、肩の力を抜いて子どもたちと一緒に楽しみませんか?

持続可能な子ども会活動を!

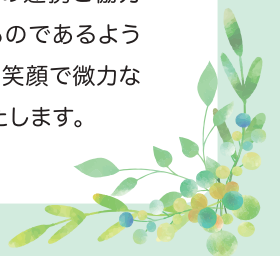
副理事長 佐伯 香



平素は子ども達のために子ども会活動にご尽力賜り誠にありがとうございます。感謝申し上げます。

さて、近々の新聞で2024年の出生数が統計開始以降初めて70万人を割り込んだという記事があり、政府の推計より15年早く進んでいるという。少子化に歯止めがかからないなか、子ども達を取り巻く環境も急激に変化し、子ども会活動にも大きな影響を及ぼしています。しかしながら、地域を基盤とした子ども会活動は「生きる力」を育む教育活動の場であり、「子どもは地域で育つ」というとおり地域の自然や歴史・文化、人とのふれあいによって、様々な体験をし、子ども達の健やかな成長に繋がるものと考えます。

多様な現代社会において、子ども会活動の必要性を問われていると感じています。持続可能な子ども会活動を行うためには、行政や学校、地域団体等との連携と協力が不可欠です。子ども達の未来が明るいものであるように願うとともに、子ども達と皆さまと一緒に笑顔で微力ながら尽力いたしますのでよろしくお願い致します。



令和6年度安全共済会 事故状況調査報告書

令和6年4月1日～令和7年3月31日お支払い分

行事別の事故発生件数では「お祭り」がトップ。ここでは育成者のケガが目立ちます。【全国子ども会安全共済会】では、子ども会行事に参加される保護者の皆様の事故やケガも保障対象になります。年に一度の行事参加であっても、万一の場合を想定し、安全共済会へのご入会をお願いいたします。



1 事故発生月別

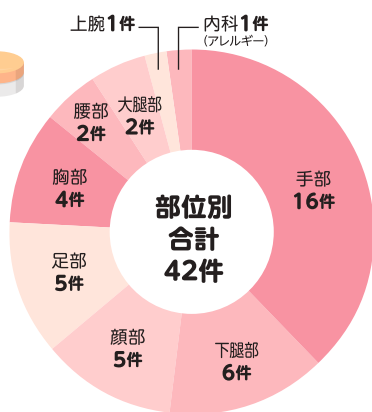
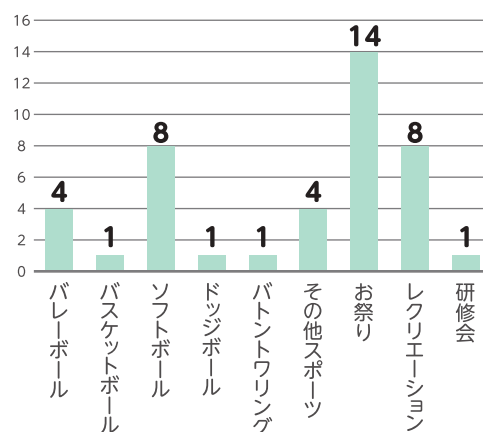
年	令和6年									令和7年			合計
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
件数	2	2	2	4	2	0	12	6	2	6	0	4	

2 学年別

	学年	幼児	小学生						中学生			高校生	指導者 育成者	その他	合計
			1	2	3	4	5	6	1	2	3				
人数	男	0	1	1	2	2	6	7	0	0	0	0	9	0	28
	女	1	4	0	0	1	1	4	0	0	0	0	3	0	14
	計	1	5	1	2	3	7	11	0	0	0	0	12	0	42

3 行事別

行事	バレーボール	バスケットボール	ソフトボール	ドッジボール	バトントワリング	その他スポーツ	お祭り	レクリエーション	研修会	合計
件数	4	1	8	1	1	4	14	8	1	42

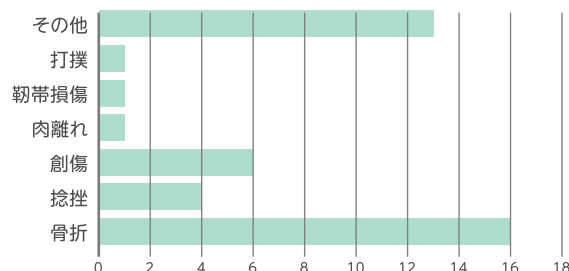


4 部位別

部位	顔部	上腕	胸部	手部	腰部	大腿部	下腿部	足部	内科 (アレルギー)	合計
件数	5	1	4	16	2	2	6	5	1	42

5 症状別

症状	骨折	捻挫	創傷	肉離れ	靱帯損傷	打撲	その他	合計
件数	16	4	6	1	1	1	13	42



各ブロック活動報告

阪神

ブロック



▼令和7年度 第1回理事会・総会



▲令和5年度 指導者・育成者研修会



▲令和6年度 ブロックオセロ大会



■団体概要

阪神ブロック子ども会連絡協議会は阪神地区の市町子連の連携を図るとともに、ブロックのオセロ大会や各種研修会&イベントの開催をサポートしています。また、各市町子連間の情報交換や課題解決の場でもあります。今後も、地域社会に根差した子ども会活動に寄与すべく努めてまいります。

■構成団体

尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、川西市、三田市、猪名川町の各市町子ども会連絡協議会 ※西宮市は協議会

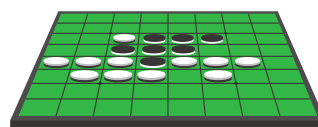
■事務局

阪神南県民センター県民躍動室県民課
住 所:660-8588 尼崎市東難波町5-21-8 阪神南県民センター内
電話番号:06-6481-4617 FAX番号:06-6482-0579



東播磨

ブロック



■団体概要

平成25年からオセロゲーム大会を実施しています。

子ども達のオセロに取り組む真剣な顔、友達と交流を深め共に活動する姿、楽しそうに駆け回る様子に運営側も笑顔になります。これからも、子ども達に参加してよかったと思ってもらえる活動を続けていきたいです。

■構成団体

加古川市少年団指導者協議会、稲美町子ども会育成協議会、播磨町子ども会育成連絡協議会

■事務局

東播磨県民局県民躍動室県民課
住 所:675-8566 加古川市加古川町寺家町天神木97-1
電話番号:079-421-9105 FAX番号:079-424-9977



■団体概要

北播磨地区子ども会連絡協議会では、管内市町持ち回りで、毎年『子ども会議』を開催しています。

小中学生が共に活動することにより、主体性を育み、地域間交流を図ることを目的としています。毎年趣向を凝らしたテーマのもと、多くの子どもたちが参加し、楽しみながら学んでいます。

今後も管内市町の協力を得て、子どもたちが健やかに成長できる事業を続けていきたいと考えています。

■構成団体

西脇市子ども会指導者連絡協議会、三木市子ども会育成会連絡協議会
加西市子ども会育成連絡協議会、加東市子ども会育成連絡協議会、
多可町子ども会育成連絡協議会

■事務局

北播磨県民局県民躍動室県民課

住所：673-1431 加東市社字西柿1075-2

電話番号：0795-42-9352 FAX番号：0795-42-7535

北播磨

ブロック



▲令和5年度子ども会議



▲令和6年度子ども会議

中播磨

ブロック

姫路市



■団体概要

姫路市子ども会連合会は、2023年には70周年を迎えました。

姫路市では、秋祭りが盛んな子ども会が多い地域です。地域が一丸となって祭りを支えるには、役員の努力や地域の協力が欠かせません。当日は、子どもたちの晴れ舞台となり、元気よく太鼓をたたいている姿はとても誇らしく感じます。地域で支え合って子どもたちを育ててくださっていることに大変感謝します。

近年はコロナの影響により本来の「子ども会」の在り方について考えなおす機会が増えました。主役は「子ども」、「地域子ども会」の活性化を主に見直しました。

今の「子ども」たちに興味があること、顔を合わせた集団活動からできること、さらに子どもたちにふるさと「ひめじ」を感じる行事作りを進めています。

子ども会は、子ども達が地域の人とふれあう機会を作り、少しずつ社会の一員として成長するためのお手伝いをします。

今後も、子どもの頃の体験が今後の人生でいかに色鮮やかになることを期待し子どもたちの健やかな心身の成長を見守ります。



■団体概要

福崎町では、子ども会球技大会、将棋大会を開催しました。コロナ禍をきっかけに、参加チームが減少しましたが、子どもたちの健全育成、地域とのつながり強化を目指し今後もより一層活発な活動をしていきたいと思っています。

福崎町



神河町

■地域間・世代間交流

令和7年4月29日神河町福本区 揚羽まつり

子ども会はバザーの出店とステージイベントの参加。

バザーでは、6年生親子が中心となり柏餅やジュースを販売し、区民の皆様や来場者と交流。ステージイベントでは、6年生が消防団の方々と一緒にソーラン節を練習し、本番では会場を盛り上げました。

子ども同士や親子で協力しての準備や物販、普段関わることの少ない世代間での交流など1日を通して楽しく活動できました。



市川町

■団体概要

毎年7月下旬頃に、兵庫県立いえしま体験センターに体験学習に行っております。ものづくりやカヌー体験、海中体験など日頃味わえない環境の中で仲間と共に過ごし、子供の健全育成に努めています。



■構成団体

姫路市子ども会連合会、神河町子ども会連絡協議会、市川町子ども会育成会、福崎町子ども会指導者連絡協議会

■事務局

中播磨県民センター県民躍動室県民課

住所：670-0947 姫路市北条1-98

電話番号：079-281-9198 FAX番号：079-281-3015

■団体概要

少子化と多様化が進む近年において、新型コロナウイルス感染症の拡大が子ども達や子ども会活動に与えた影響は大きく、子ども会の良さとは何か、改めて考えさせられました。サステナブルな子ども会活動を目指して、西播磨地域のつながりを深めたいと考えています。

■構成団体

たつの市連合子ども会、赤穂市子ども会指導者連絡協議会、宍粟市子ども会連絡協議会、太子町子ども会連絡協議会、上郡町子ども会連絡協議会、佐用町子ども会連絡協議会

■事務局

西播磨県民局県民躍動室県民課

住所：678-1205 赤穂郡上郡町光都2-25

電話番号：0791-58-2129

FAX番号：0791-58-0523



西播磨

ブロック

但馬

ブロック



■団体概要

但馬の豊かな自然に囲まれて、人や自然、地域社会と触れ合い、生命に対する畏敬の念、感動する心、共に生きる心を育めるように、県子連、市町子連と連携し、いきいきと育つ子ども会の活動をサポートしていきたいと思います。

■構成団体

豊岡市子ども会連絡協議会、養父市子ども会育成連絡協議会、朝来市子ども会連絡協議会、香美町子ども会育成連絡協議会、新温泉町子ども会育成連絡協議会

■事務局

但馬県民局県民躍動室県民課
住所:668-0025 豊岡市幸町7-11
電話番号:0796-34-6129 FAX番号:0796-23-1476

丹波

ブロック

■団体概要

令和6年8月25日(日)兵庫県立丹波の森公苑において第11回丹波ブロック子ども会オセロ大会を開催、同大会で小学校4年生から中学校3年生の部の優勝者(当時中学2年生荻野純花さん)が同年12月18日(日)神戸クリスタルホールで開催された第11回兵庫県子ども会オセロ大会において3度目の挑戦で1位になる快挙を遂げられました。

■構成団体

丹波篠山市子ども会連絡協議会、丹波市子ども会育成協議会

■事務局

丹波県民局県民躍動室地域共創課
住所:669-0025 丹波市柏原町柏原688
電話番号:0795-72-5168 FAX番号:0795-72-3077



■団体概要

『淡路ブロック子ども会連絡協議会オセロ大会・将棋大会』は例年8月下旬に開催しています。島内3市の予選を勝ち抜いた子どもたちが淡路ナンバーワンを目指します。午前中はオセロ大会、午後からは将棋大会を実施します。オセロ大会上位4名が兵庫県子ども会連合会オセロ大会の出場権を得ます。

■構成団体

洲本市子ども会連絡協議会、南あわじ市子ども会育成連絡協議会、淡路市子ども会連絡協議会

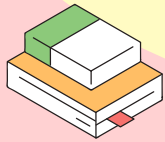
■事務局

淡路県民局県民躍動室県民課
住所:656-0021 洲本市塩屋2-4-5
電話番号:0799-26-2150 FAX番号:0799-24-6934



淡路

ブロック



兵庫県子ども会連合会は、兵庫県立図書館と活動連携しています。

兵庫県立図書館だより

vol.9

「なになに?」「なんでだろう?」と疑問に思っていることを調べて新たな知識を得ることは、とてもワクワクする体験。夏休みは、そうした体験にもってこいの機会です。県立図書館には、そのために役立つ情報や資料がたくさんあります。子供たちのためのイベントも実施しますので、この夏休み、県立図書館を目いっぱい利用してください。

図書館夏祭り

～親子で楽しめるオススメイベント～
令和7年8月23日(土) 10:00~15:00

県立図書館では、親子で学び楽しめる「夏祭り」を毎年開催しています。県立人と自然の博物館の移動博物館車「ゆめはく」が来て、ヘラクレスオオカブトを触ったり、きれいな昆虫の標本を見ることが出来ます。また現役の声優さんがメンバーの「メダカのコタロー劇団」によるこども絵本劇場「プレーメンのおんがくたい」、環境学習ステージ「ひょうごの疎水(そすい)はぼくたちが守る編」を上演します。さらに、県立加古川東高等学校の生徒による自作の絵本の読み聞かせなども予定しています。「夏祭り」の最後はみんなで毎年恒例「ため池マンたいそう」を踊ります。このイベントは無料で参加出来ますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。(絵本劇場、環境学習ステージは事前の申し込みが必要です)「夏祭り」の詳細は、兵庫県立図書館HPに掲載しておりますのでぜひご覧ください。

※疎水(そすい):農作物を育てるために必要な水を得るために切り開いた水路のこと。また発電、舟運のために作られた水路。



メダカのコタロー劇団のステージ



珍しい昆虫に触れることができます



高校生による絵本の読み聞かせ

子供向け一般講座

～光のミラクルサイエンス教室～

科学博士が科学教室を開催します!この講座は様々な光を赤色～紫色に分けて観察するなど、光の不思議や面白さが分かる内容となります。理科室で出会うことのできない科学的な体験を楽しみながら経験してみませんか?

日 時: 令和7年9月21日(日)
13:30~15:00

講 師: 高田昌慶氏

対 象: 小学生以上

(小学校3年生以下は要保護者同伴)

場 所: 県立図書館第2研修室

材料費: 子どもひとり200円

申込方法: 兵庫県立図書館HPにて
お知らせ予定



県立図書館展示について

県立図書館では、常時様々なテーマの展示をしております。ぜひご覧ください。

大開覧室

●兵庫県万博推進課×JICA 関西×兵庫県立図書館ひょうご EXPO

—大阪・関西万博に向けた兵庫県の取り組み—With JICA 関西「万博で世界のみんなにこんにちは展(展示期間:7.5.16~7.9.17)

開催中の大阪・関西万博。兵庫県では「ひょうごフィールドパピリオン」と題し、兵庫をまるごと一つのパピリオンと捉え県内各地でSDGsにまつわる様々なプログラムを展開しています。それに伴いSDGsや国際協力への理解を深められる書籍を展示します。

●太平洋戦争—終戦から80年—(展示期間:7.6.20~7.9.17)

1945年8月15日の終戦の日から、2025年の今年で80年。太平洋戦争の実体験の記録や当時の写真を多く掲載している資料、全国の空爆状況、空爆前後の生活状況などがわかる写真パネルを展示します。

ふるさとひょうご情報室

●ひょうごの海 (展示期間:7.6.20~7.9.17)

瀬戸内海と日本海に面し豊かな海洋資源に恵まれた兵庫県。兵庫県の水産業、瀬戸内海・日本海に関する資料などを展示します。

●ひょうごの城と城下町(兵庫県立歴史博物館「描かれたお城と城下町」連携)(展示期間:7.7.18~7.9.17)

県立歴史博物館の特別展「描かれたお城と城下町・築かれた城・理想の城・古城」と連携して、兵庫県内各地のお城の関連資料を紹介します。



大阪・関西万博についての展示

開館時間 9:30~18:00

休 館 日 毎週月曜日・毎月第3木曜日・年末年始(12月29日~1月3日)
特別整理期間(6月頃1週間程度)

アクセス JR明石駅、山陽明石駅で下車、北へ800メートル(明石公園内)
当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの際は、公園内または
近隣にある有料駐車場をご利用ください。

ホームページ

Facebook

X(旧:Twitter)

Instagram



子どもeye

近畿地方は観測史上最速の梅雨明けとなり、6月末から猛暑が続いていますが、期待薄だった「大阪・関西万博」も大きな賑わいを見せ、文字通り【関西の熱い夏】の到来です。夏休みには「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにした各国のパピリオンで、新しい体験を楽しむ子どもたちの姿があふ

れるはず。未来社会の実験場として展開される世界中の知恵と技術に、子どもたちは未来にどんな希望を描くのでしょうか。自然破壊から目を背けることなく、SDGsのゴールに向かい、地球の子どもたちが手をつなぐ…そんな日がくることを心より願って「育成会ノートvol.119」をお届けします。